

中学校3年生生徒の保護者の皆様

苫小牧市立勇払中学校長 新 倉 順 治

## 令和7年度全国学力・学習状況調査の調査結果について

新秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本年4月17日（木）に実施しました全国学力・学習状況調査の結果が本年7月に文部科学省から公表され、苫小牧市でも8月に公表されました。

本調査は、学習指導要領の定着状況の把握、すなわち生徒が学習内容をどの程度理解しているかを把握することとともに、調査結果の分析から生徒への指導の充実や学習状況の改善等を図ることを目的としています。苫小牧市は、市全体の平均正答数及び平均正答率を公表することとしておりますが、各学校の平均正答数及び平均正答率の公表については、本調査の目的と整合が図られないこと、学校の序列化を回避することが困難であることなどの理由から、行っておりません。

これを踏まえて、本校の結果と考察をまとめましたので、次のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 調査の概要

##### (1) 実施日

令和7年4月17日（木）

##### (2) 調査対象

中学校第3学年

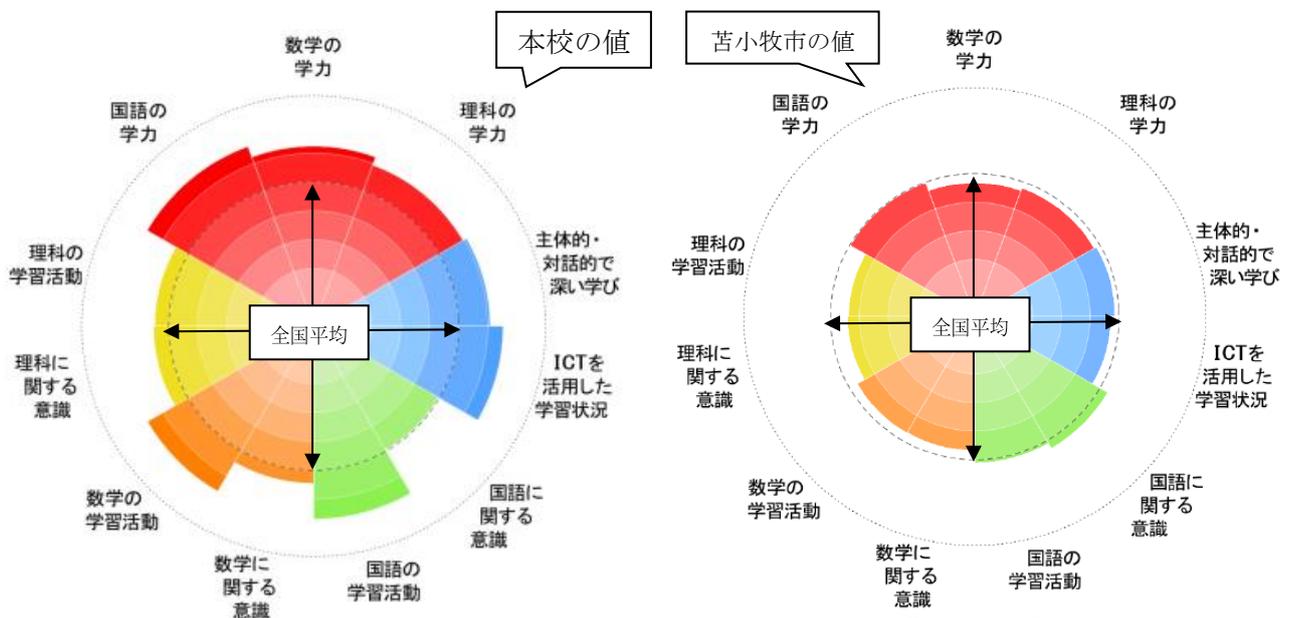
##### (3) 調査内容等

- ① 教科に関する調査は、国語、数学、理科の3教科が出題されました。
- ② 生活習慣、学習環境等に関する生徒質問紙調査が実施されました。
- ③ 学校に対して、指導方法や教育条件の整備等に関する質問紙調査が実施されました。

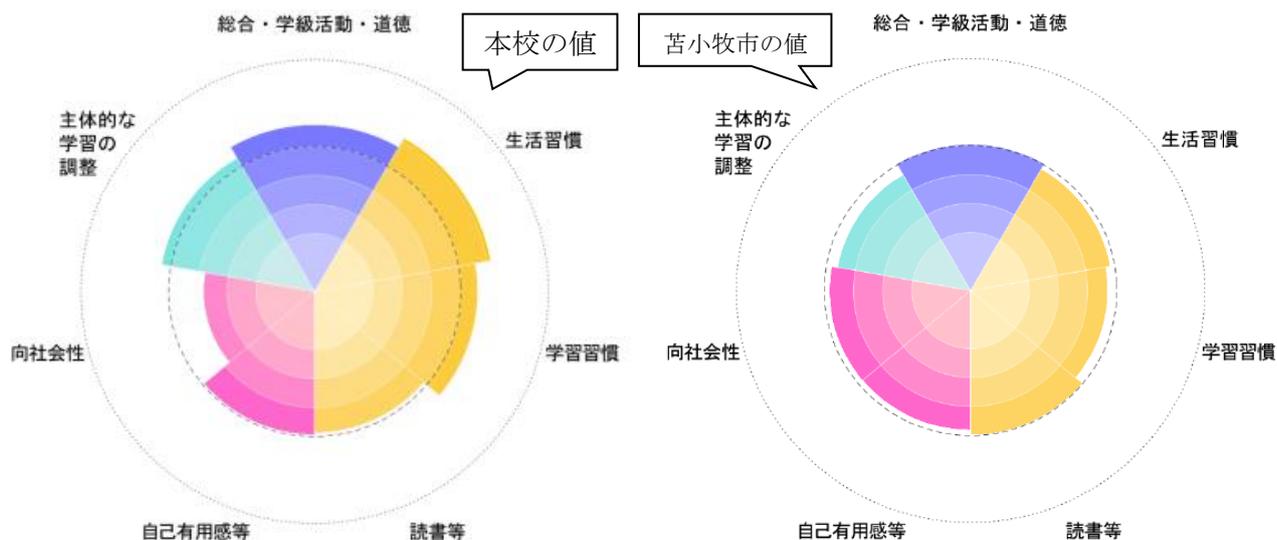
#### 2 本校の結果と考察

##### (1) 全国平均と本校の比較

【教科を中心とした学力・学習状況】



【その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）】



(2) 国語科

- ・国語においては、平均正答率が全国平均を上回っている。
- ・正答数の分布では、全国平均に比べ上位層が厚く、下位層が薄くなっている。
- ・すべての内容「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、すべての観点「知識・技能」「思考・判断・表現」において、平均正答率が全国平均を上回っている。
- ・設問別に見ると、記述式問題において、無解答の生徒が全国・全道の平均無解答率を上回っているものがあつた。

(3) 数学科

- ・数学においては、平均正答率が全国平均を上回っている。
- ・正答数の分布では、全国平均に比べ中・上位層が厚くなっている。
- ・学習の領域については「数と式」「図形」「関数」で全国平均を上回っており、「データの活用」で全国平均と同等であつた。
- ・選択式、短答式、記述式、いずれの解答形式においても全国平均を上回っているが、設問別で見ると、相対度数に関する問題において、全国平均をやや下回つた。

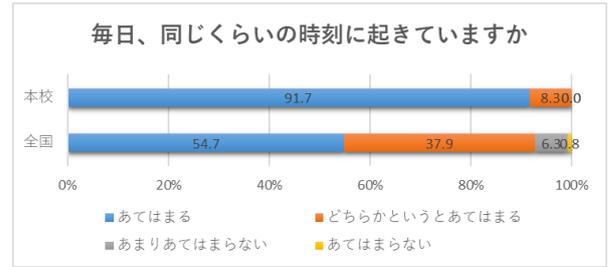
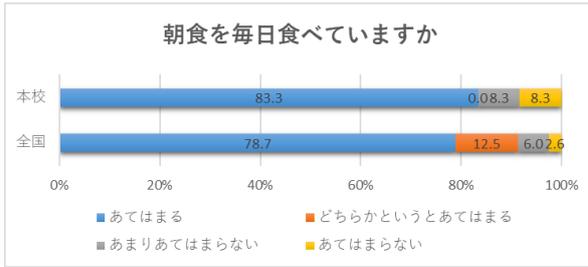
(4) 理科

- ・理科においては、平均正答率が全国平均をやや上回っている。
- ・正答数の分布では、全国平均に比べ上位層がやや厚くなっている。
- ・学習の領域については「物質」で全国平均を上回っており、「エネルギー」「生物」「地球」で全国平均と同等であつた。
- ・選択式、短答式、記述式、いずれの解答形式においても全国平均と同等であるが、設問別で見ると、地層に関する問題において、全国平均をやや下回つた。

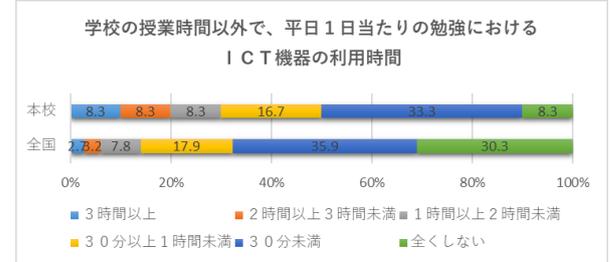
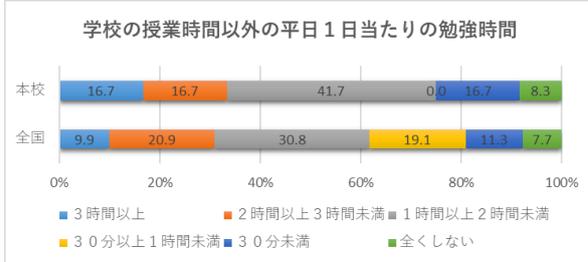
(5) 生徒質問紙

- ・朝食については概ね、起床、睡眠については規則正しいリズムが定着している。
- ・学校の授業以外での学習習慣については学習時間やICT活用等で良好な結果となっている。
- ・読書については概ね全国平均と同等となっているが、新聞は読んでいない傾向も見られた。
- ・自己有用感等については概ね良好な結果となっているが、一部において若干課題も見られた。
- ・向社会性については友人関係の満足感、地域や社会への貢献にかかわりやや課題が見られた。
- ・総合・学活・道徳については話し合い活動等で概ね良好な結果となっている。
- ・主体的な学習の調整については概ね全国平均と同等となっている。

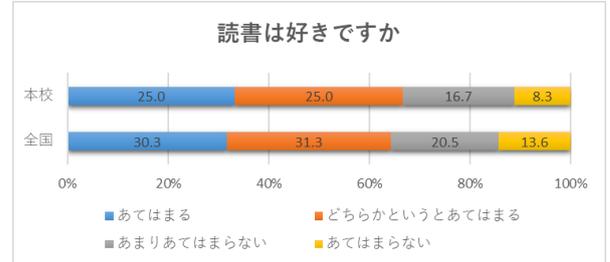
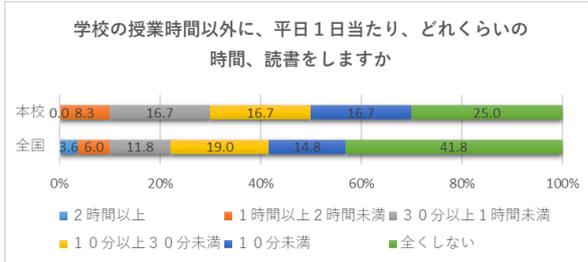
## ①生活習慣



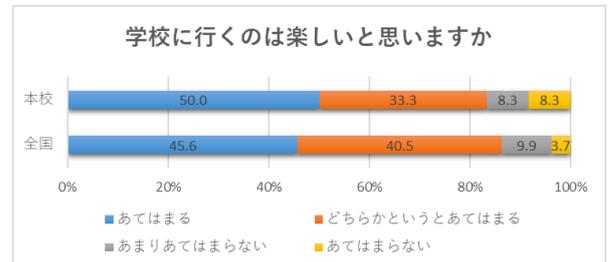
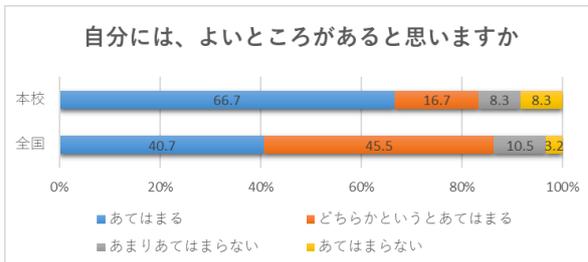
## ②学習習慣



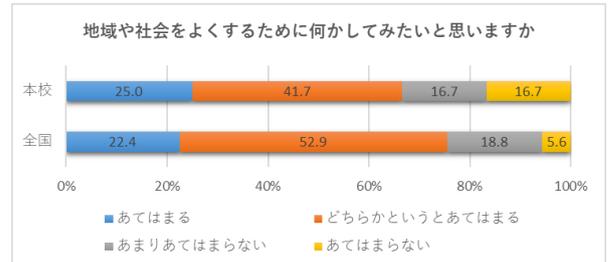
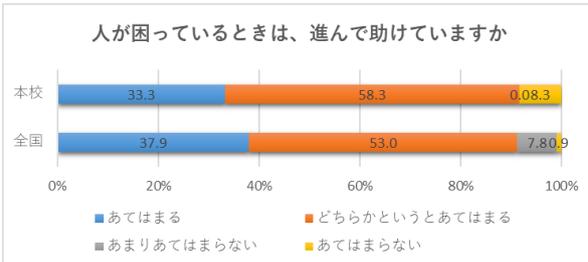
## ③読書等



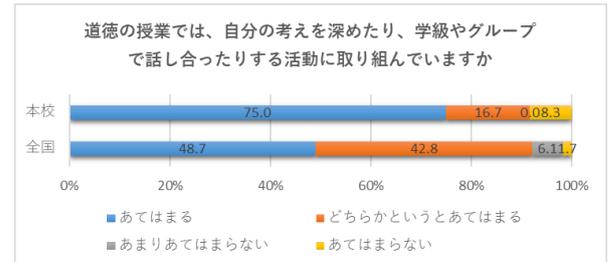
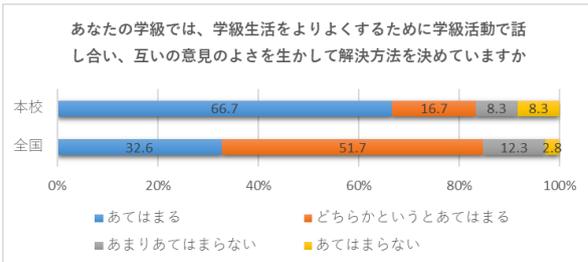
## ④自己有用感等



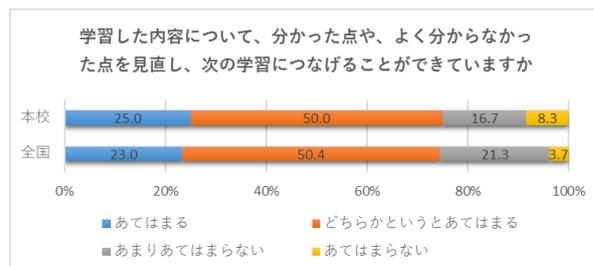
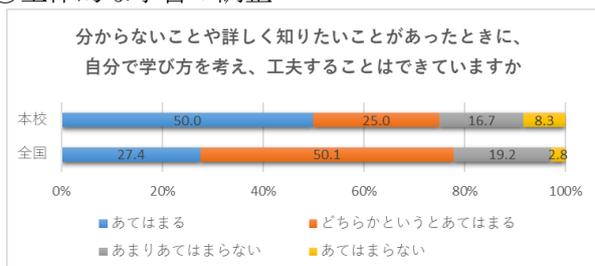
## ⑤向社会性



## ⑥総合・学活・道徳



## ⑦主体的な学習の調整



## 3 学校の今後の取組について

### (1) 教科について

#### ①国語

- 【学校では】・現在の学力をさらに伸ばしていけるよう、学び合いやグループワークの機会を増やし、互いに刺激し高め合い、自分とは異なる考えに気付いていく場を設定します。
- ・文章の要旨を要約し、自分の考えを記述する学習活動を増やすことで、書く力のさらなる育成を目指します。

- 【家庭では】・副教材で使用しているワークには記述式の問題も多く出題されています。じっくりと取り組み、模範解答とよく比べて、必ず自分で確認までするようにしてください。
- ・スマホやゲームに触れる時間を、少しでも本に触れる時間にしましょう。学校の図書室の蔵書も充実してきています。読書習慣を身に付けられるとよいでしょう。

#### ②数学

- 【学校では】・基礎的な知識や技能を身に付けるとともに、課題の解決に向けて話し合うなどの活動を通して思考力や判断力、表現力を高めていく授業を目指します。

- 【家庭では】・ワークの復習を中心として、基本的な知識と技能の定着を図るとともに、思考力の向上に向け、証明等の問題にも挑戦していくよう声かけのご支援をお願いします。

#### ③理科

- 【学校では】・実験等において、知識、技能を活用し、変える条件に着目した実験を計画し、結果を予想するなど、考察が深められるような授業づくりに努めます。

- 【家庭では】・問題の分析にあたって、今まで学習した知識に関連させながら取り組む活動もありますので、復習を中心として家庭学習に励むよう声かけのご支援をお願いします。

### (2) 生活習慣・学習習慣について

- 【学校では】・自分の考えを持たせるとともに、他者と協働する態度を育成し、どのように課題を解決していくか等、話し合う活動の推進に努めていきます。

- ・少人数の活動の中においても友人関係が広げられるよう工夫するとともに、授業や行事等、教育活動全体を通して自己有用感が味わえる機会設定に努めます。
- ・朝の読書活動を継続していくとともに、新聞記事についての話題を提供しながら、生徒玄関で新聞に触れられる環境を整えます。

- 【家庭では】・心身の健全な育成に向けて、規則的な生活習慣や健康的な食習慣の継続をお願いいたします。

- ・家庭学習について見守りいただくとともに、学習端末を持ち帰った際の活用についてご支援をお願いいたします。

- ・将来の社会的な自立に向け、夢について話したり、社会性の伸長に向け、地域行事に参加したり、親子の触れ合いの時間確保にご協力をお願いします。

#### 【勇払中学校区が目指す15歳の姿】

- 勇払の伝統を受け継ぎ、さらに前進する生徒

#### 【育成を目指す資質・能力】

- 学んだことを活用し、実践する力
- 他者とのかかわりの中で共感し、自律する力
- 社会や世界の一員としてよりよい生き方を考え、協働する力